



H&T プレスリリース

2006年1月版

「みえ新産業創造ファンド」より 5,000 万円・株式会社百五銀行より 1,750 万円の投資受け入れ

株式会社エイチ・アンド・ティーは、「みえ新産業創造ファンド」(正式名称「みえ新産業創造投資事業有限責任組合」、平成 16 年 1 月 30 日設立)の業務を執行しているフューチャーベンチャーキャピタル株式会社より平成 17 年 12 月 16 日付で、第三者割り当て増資として 5,000 万円の投資を受け入れました。また同時に株式会社百五銀行より、1,750 万円の投資を受け入れました。

これにより、当社資本金が 9,075 万円(資本準備金: 3,375 万円)となりました。この投資資金は当社事業である、医薬品等安全性試験支援システムの開発・販売に当てられます。

エイチ・アンド・ティーの開発する『TOX ランチャー』は、新薬開発のうちの動物実験段階でのデータ収集及び集計業務を、GLP(動物実験実施基準)や FDA/Part11(米国食品医薬品局が制定した電子記録・電子署名規則)に準拠しながら、飛躍的なコスト削減と省力化を実現する支援パッケージシステムです。

同システムは、パッケージソフトにつきまとう「カスタマイズ」が不要なビジネスモデルとなっています。『TOX ランチャー』の採用する「セレクトラブル方式」により、ユーザの運用方法と照らし合わせ、多彩なメニューの中からユーザ自身が必要なモジュールだけを選択できるので、パッケージでありながらも導入時の作業量やコストを大幅にカットすることができます。加えて、ユーザにとって大きな負担となっているソフトウェアバリデーションの自動化も実現させました。

非常にフレキシブルな『TOX ランチャー』は既に導入されている製薬会社等からは高い評価を得ています。今回の投資資金によりシステム開発を一層加速し、システム全シリーズの早期完成を目指します。

以上。